

社内標準



管理基準： 一般顧客用

(技術標準)

日本エー・エム・ピー株式会社

設計目標書

本製品は下記要件を満足するか否か未確認です。従って、本製品がこれら要件を満足することを保証するものではありません。また、これら要件は都合により変更する場合があります。詳細は、当社技術部にお問い合わせ下さい。

本書中に「本規格は」と引用している箇所はすべて「本設計目標書は」と読み換えて適用願います。

AMP EI シリーズ・コネクタ

ポスト ヘッダー アセンブリ (基板仮止め機能付き)

1. 適用範囲

本規格は、EI シリーズ・コネクタ・ポスト・ヘッダー・アセンブリ (基板仮止め機能付) について適用する。

名 称	ポストヘッダー アセンブリ型番	PVCケース入り型番
AMP EI シリーズ・コネクタ ポストヘッダーアセンブリ (基板仮止め機能付)	□-172732-□	□-172800-□

2. 材料及び表面処理

2.1 ポスト, 垂直タイプ

- (1) 材 質; 黄 銅 線
- (2) 表面処理; 銅下地めっき 0.5 μ 以上の上に錫めっき 0.8 μ 以上。

3. 品質保証条件

3.1 試験環境

特に規定のある場合を除き性能試験は下記の環境条件のもとで行うこと。

温 度 : 15 ~ 35 °C
 湿 度 : 45 ~ 75 %
 気 圧 : 650 ~ 800 mm Hg

						作成:	分類:
						今井彰	設計目標書
						検閲:	コード: 改訂
							108-5181 01
01	設計目標書	RFA-1905	JK	SK	JK	4/15	
0	作成	RFA-629	今井		OK	4/23	承認:
改訂	改訂記録		作成	検閲	承認	年月日	名称: AMP EI シリーズ・コネクタ ポストヘッダー・アセンブリ (基板仮止め機能付き)
配布	昭和 58 年 3 月 17 日 制定			4 頁中 1 頁		富田	

3.2 試験試料

(1) 性能試験に用いる試料は該当製品図面上の規定事項に合致したものであること。

(2) いずれの試料も特に規定しない限り再度試験に用いてはならない。

4. 製品性能

本ポスト・ヘッダーの性能は下表に示す試験条件及び方法に基づいて試験した結果、各項目に定められた規格値を満足しなければならない。

尚、本ポスト・ヘッダーを採用したコネクタ性能は下記規格書に準ずる。

- 1) マスターミネーション E.I. シリーズ・コネクタ : 108-5130
 2) AMP E.I. シリーズ・コネクタ : 108-5118

項番	試験項目	規格値	試験条件及び方法
4.1	外観	機能上支障をきたすワレ、フレ、変色等のないこと。	目視検査による
4.2	ポスト保持力	2 kg 以上 / 1 極	ポスト・ヘッダー・アセンブリを図1に示す方法で試験する。 ハウジング部を治具で受け、ポスト先端をフォースゲージによって軸方向に垂直に押しつけてポストがハウジングから抜ける時の荷重を測定する。
4.3	ポスト半田付性	半田ヌレは95%以上	ポスト・ヘッダー・アセンブリのポストの半田付部分をフラックス(アルファ100, GX-5又はGX-7)に5~10秒間浸漬した後230±5℃のはんだ(錫60%, 鉛40%)槽中に3±0.5秒間浸漬して試験する。
4.4	半田耐熱性	機能を損う変形および欠陥のないこと。	ポスト・ヘッダー・アセンブリをプリント基板に装着した状態で、ポストのはんだ付部分を260±5℃のはんだ槽中に10±0.5秒間浸漬して試験する。

分類:

設計目標書

標準の名称: AMP EI シリーズ・コネクタ
ポストヘッダーアセンブリ(基板仮止め機能付き)標準のコード:
108-5181

改訂

01

2 頁

4 頁中

項番	試験項目	規格値	試験条件及び方法
4.5	プリント基板への 装着力・保持力	装着力：4 kg 以下 保持力：プリント基板から脱 落しないこと。	ポスト・ヘッダー・アセンブリを引 張り試験機に取り付け、軸方向に毎 分 100 mm の速度で操作して、基板 への装着力を測定する。 又、装着後、プリント基板を裏返し 指で軽く叩いて、保持を確認する。 プリント基板：1.6t紙エポキシ材。 穴径 1.0φ(ドリル穴)

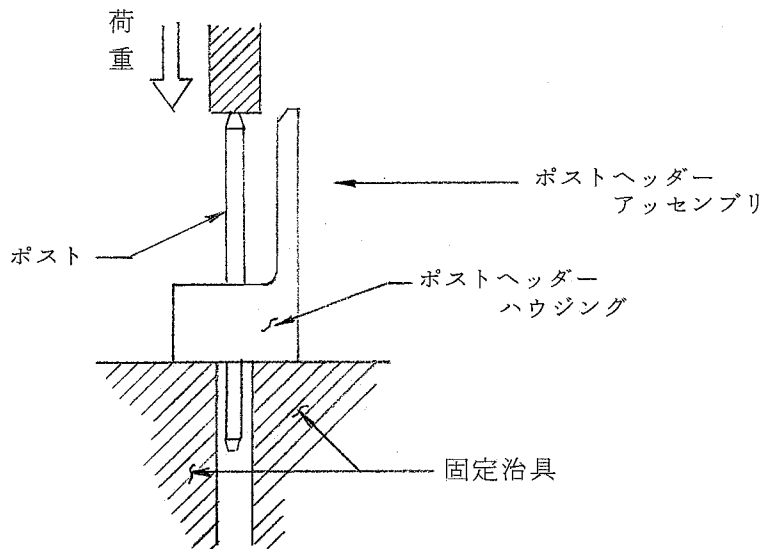


図 1 ポスト保持力試験方法

分類： 設計目標書	標準の名称： AMP EIシリーズ・コネクタ ポストヘッダーアセンブリ(基板仮止め機能付き)	標準のコード： 108-5181	改訂 0 3 頁 4 頁中
--------------	--	---------------------	------------------------

5. 試験順序

性能試験は、試料を各グループに分けて下表に示す順序で行うこと。

試験項目	試験方法 項番	試験グループ				
		1	2	3	4	
外観	4.1	①	①	①	①	
ポスト保持力	4.2	②				
ポスト半田付性	4.3		②			
ポスト耐熱性	4.4			②		
プリント基板装着力 保持力	4.5				②	

分類：

設計目標書

標準の名称： AMP EI シリーズ・コネクタ
ポストヘッダーアセンブリ(基板仮止め機能付き)

標準のコード：
108-5181

改訂	4 頁
01	4 頁中